

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (田仲ゼミ)

科目名 『新古今和歌集』を読む	サブタイトル
	担当教員 田仲 洋己 専門分野 中世和歌文学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

日本の詩歌の歴史の頂点に位置する『新古今和歌集』の具体的な内実について、一首一首の和歌の表現の組立や配列を分析する作業を通じて理解を深めることを目指します。併せて、『新古今和歌集』を生み出した中世初頭の歌壇の在り方と王朝和歌の流れについて、基本的な知識を修得します。

## ● 科目概要

今学期は、発表担当者による報告を踏まえて参加者全員で意見を交換、討議するというゼミ形式で、授業を進めます。初回の授業では、調査の進め方と発表資料の作成手順についてあらためて説明し、各回の授業の発表担当者を確定します。また、新古今時代の概略についても、簡単に復習します。第2回目以降の授業では、個別の和歌作品について、担当者の報告を踏まえた上で討議を行います。どの和歌作品を取り上げるかについては、各回の発表担当者にお任せ致します。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月13日(金) 13:30~15:00	発表資料の作成手順と各回の授業の発表担当者についての確認 新古今時代概説
第2回	11月24日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第1回目
第3回	12月22日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第2回目
第4回	2月9日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第3回目
第5回	3月15日(金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議：第4回目

## テキスト

◆ 初回の授業については、当方が用意した資料を配付する予定です。第2回目以降の授業については、各回の発表担当者が作成した資料ファイルを事前に提出していただき、それを印刷して参加者の皆様に配付致します。

## 参考書・参考資料等

◆ 久保田淳校注『新古今和歌集』上下(角川ソフィア文庫、ISBN 上巻 978-4-04-400102-5、下巻 978-4-04-400103-2、本体価格 各巻 933円+税)。

## ◆ 田仲ゼミ生募集(教員メッセージ)

担当教員は長らく『新古今和歌集』とそれを生み出した時代に関心を持っていますが、汲めども尽きぬ泉のように、まだまだ分からないことだらけです。昨年度もこのテーマでゼミを実施しましたが、内実豊富なこの歌集とそれに収められた歌々について、皆様と一緒に再度いろいろな角度から考えてみたいと思っています。

前学期はあらためての導入ということで、講義形式の授業を実施しましたが、今学期はいよいよ、『新古今和歌集』に収められた個々の和歌を参加者の皆様に読み解いていただくゼミ形式の授業を実施します。奮って御参加ください。

## 2023 年度第 2 学期 開講ゼミ シラバス (稲垣ゼミ)

科目名 「楽しく学ぼう 発酵食品の科学 Part 2」	サブタイトル 発酵食品の作り方と微生物, 栄養成分
	担当教員 稲垣賢二 専門分野 農芸化学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

世界にどんな発酵食品があり、どのように作られているか、微生物や微生物が生産する酵素類がどのように関わっているか理解できるようになることを目標とします。発酵食品に含まれる栄養成分についても学びます。

## ● 科目概要

チーズ、ヨーグルトをはじめ世界中にいろいろな発酵食品があります。造り方は様々で、乳酸菌や酵母など多様な微生物が働いています。どんな発酵食品があり、どのように作られているか、微生物や微生物が生産する酵素類がどのように関わっているか、参加者一人一人がテーマを決め、自主的に学び、発表することで理解を深めます。工場見学などの体験学習も行う予定です。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	10 月 11 日 (水) 14:00~15:30	概要紹介と役割分担の決定
第 2 回	11 月 8 日 (水) 14:00~15:30	日本の発酵食品 1
第 3 回	12 月 13 日 (水) 14:00~15:30	日本の発酵食品 2
第 4 回	1 月 10 日 (水) 14:00~15:30	世界の発酵食品 1
第 5 回	2 月 14 日 (水) 14:00~15:30	世界の発酵食品 2

## テキスト

◆ 「おもしろサイエンス 発酵食品の科学 第 3 版」

日刊工業新聞社 ISBN978-4-526-07836-1 1600 円+税

## 参考書・参考資料等

◆ 「応用微生物学 改訂版」 培風館 ISBN978-4-563-07707-5 3100 円+税

## ◆稲垣ゼミ生募集 (教員メッセージ)

暮らしに役立つ微生物が関わる発酵食品の種類や健康成分について学んでいきます。

第 1 学期は「お酒」でしたが、第 2 学期では「発酵食品」にまつわる科学の話と一緒に楽しく学び、豊かで健康な生活に生かしましょう。今学期も工場見学などの体験学習も行いたいと思います。

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (金関ゼミ)

科目名 ユダヤ人について考える	サブタイトル フロイトを手がかりとして
	担当教員 金関 猛 専門分野 フロイト研究

## ● 授業の到達目標及びテーマ

「ユダヤ人とは誰のことか」—これは簡単に答えられる問いではありません。それは、宗教の問題であり、民族、あるいは血縁の問題でもあります。ゼミ担当講師が専門的に研究するジークムント・フロイトはユダヤ人であり、多くの著作、手紙でユダヤ人について述べています。ゼミではそれを手がかりにユダヤ人について考えます。「誰のことか」という問いに答えるというより、それについての考察を深めることを目標とします。

## ● 科目概要

毎回、ユダヤ人にかかわるフロイトのテキストを取り上げて、そこから当時のユダヤ人の置かれた状況、歴史、ユダヤ人としての自意識を読み取っていきます。その場で読み、考えることを主眼として、ゼミを進めます。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月12日(木) 13:30~15:00	フロイトとユダヤ教
第2回	11月9日(木) 13:30~15:00	フロイトとモーセ
第3回	1月11日(木) 13:30~15:00	ユダヤ人フロイトの日常生活(1)
第4回	2月8日(木) 13:30~15:00	ユダヤ人フロイトの日常生活(2)
第5回	3月14日(木) 13:30~15:00	ユダヤ人について考える、まとめ

## テキスト

◆ こちらで用意します。

## 参考書・参考資料等

◆市川裕『ユダヤ人とユダヤ教』岩波書店、2019年、ISBN 978-4004317555、820円

◆レイモンド・シェインドリン『ユダヤ人の歴史』河出書房新社、2012年、ISBN978-4309463766、1375円

◆J-P. サルトル『ユダヤ人』岩波書店、1956年、ISBN 978-4004110798、760円

そのほかは授業時に紹介します。

## ◆金関ゼミ生募集 (教員メッセージ)

ユダヤには長い歴史があり、独自の宗教、文化があります。そして、ユダヤ人について考えることは現代のさまざまな問題に直結します。ゼミでは、そうしたユダヤについて具体的にわかりやすく知識を提供し、それについて考えを深めます。入門ゼミとなることを心がけたいと思いますので、こうした問題に興味、関心を持つ受講生を歓迎いたします。

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (喜多ゼミ)

科目名 身近なものを使って科学の本質に迫る実験・観察 (5)	サブタイトル 身近なものの利用
	担当教員 喜多雅一 専門分野 理科教育

## ● 授業の到達目標及びテーマ

日常生活の中の自然や科学技術をその発見の歴史や原理を実験・観察を通して辿ったり、深く理解し、さらにより良い生活へ活用することを考える。目からウロコの落ちる体験が科学する楽しさにつながることを目指す。

## ● 科目概要

今回は、算数・数学の工作を伴うパズル作りも含めて、その科学的原理を実験で確かめます。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月3日(火) 13:30-15:00	算数・数学パズル作り(1)
第2回	12月5日(火) 13:30-15:00	電気を貯めるキャパシターの工作と測定
第3回	1月4日(木) 13:30-15:00	ペルチェ効果とゼーベック効果(熱と電気の交換)
第4回	2月6日(火) 13:30-15:00	算数・数学パズル作り(2)
第5回	3月5日(火) 13:30-15:00	形状記憶合金で遊ぶ

## テキスト

◆実験観察のテキスト、参考資料は当日配布します。

## 参考書・参考資料等

◆当日配布するテキスト資料に文献をあげるのので、さらに調べたい方へ参考となるようにします。

## ◆喜多ゼミ生募集(教員メッセージ)

できるだけお金をかけないで、本物の実験を行うための工夫を考えていきます。DXの時代ですが、身近なものを使った直接体験の科学実験・観察を重視し、これからの理科教育・科学教育のあり方を考えるゼミをおこないますので、興味のある方はご参集ください。

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (齋藤ゼミ)

科目名 性分化 (体と脳) のしくみ	サブタイトル:
	担当教員 齋藤 昇 専門分野 動物生理学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

男と女はどのようなしくみで、それぞれ男と女になるのか生物学的なしくみを理解することを目指して、性分化のしくみを勉強します。

## ● 科目概要

最近、社会的にLGBTQなどの問題がありますが、男と女になるしくみを生物学的に理解することは重要なことであると考えられます。本ゼミでは、教科書として麻生一枝著「科学でわかる男と女になるしくみ」を用いて解説します。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月25日(水) 13:00~14:30	5章、体の性の発達のしくみ
第2回	11月29日(水) 13:00~14:30	1章、心の性を決めるもの
第3回	12月20日(水) 13:00~14:30	2章、心の性の発達のしくみ
第4回	1月31日(水) 13:00~14:30	3章、男女差の発達
第5回	2月28日(水) 13:00~14:30	4章、さまざまな体の性

## テキスト

- ◆ 麻生一枝著「科学でわかる男と女になるしくみ」サイエンス・アイ新書  
ISBN978-4-7973-6210-7 952円+税 (各自で用意してください)

## 参考書・参考資料等

## ◆ 齋藤ゼミ生募集 (教員メッセージ)

麻生先生の本には、性分化のしくみについて、生物学的にうまくまとめられています。最近では、社会的にLGBTQなどが話題になりますが、その基礎知識として生物学的にどのように性が決まるのかについて、ゼミを通じて知っていただければと思います。ゼミでは、麻生先生の本の内容を分かりやすく解説します。気軽に参加してください。

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (堀内ゼミ)

科目名 心理学調査・実験演習	サブタイトル
	担当教員 堀内 孝 専門分野 社会心理学、認知心理学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

心理学の研究知見について、簡単な心理学の調査や実験課題に取り組むことにより、体験的に理解することを目指します

## ● 科目概要

毎回、テキスト『調査実験 自分でできる心理学』の一つの章を取り上げ解説します。参加者は、指示された課題に取り組み、分析を行う演習型のゼミです。1学期に続き、2学期も同形式のゼミを行います。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月12日(木) 15:00~16:30	B3 私は誰?
第2回	11月9日(木) 15:00~16:30	O6 バウムテスト
第3回	12月14日(木) 15:00~16:30	A4 男らしさ・女らしさ
第4回	2月8日(木) 15:00~16:30	C8 ストレスと対処
第5回	3月14日(木) 15:00~16:30	D7 アイデンティティの確立

## テキスト

◆『調査実験 自分でできる心理学』 大野木裕明・宮沢秀次・二宮克美(編) ナカニシヤ出版 ISBN 9784779501456 (1,500円+税)

## 参考書・参考資料等

◆なし

## ◆堀内ゼミ生募集(教員メッセージ)

心理学は実証科学なので、とりあえずやってみることが大切です。難しいと思って躊躇していたことも、自分でやってみると意外と簡単だったり、予想以上に楽しかったりします。

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (吉田ゼミ)

科目名 秋冬野菜の成長と発育	サブタイトル 秋冬野菜の品種生態と形態の多様性
	担当教員 吉田 裕一 専門分野 野菜園芸学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

野菜に限らず作物は野生植物から選抜されて成立した。自然の環境変化に適応して次の世代を残してきた野菜たちの生態について想像しながら、秋冬野菜の利用部位の成長過程について考えましょう。

## ● 科目概要

秋冬野菜の中で最も重要な地位を占めるのがアブラナ科です。中でも、もともとは油糧作物でもあったアブラナ (*Brassica rapa*) からは、小松菜、水菜のように葉を利用する漬け菜類、根が肥大する蕪、大きく結球する白菜などの様々な種類が生み出されました。また、ダイコンやキャベツ、ブロッコリーなどもアブラナ科です。これらの野菜の生態を知って種まきの適期、収穫期や食べるうえでの「旬」などについて考えてみましょう。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月10日(火) 14:00~15:30	秋冬野菜の多様性(秋)、農学部フィールド科学センターの見学 14:00 岡山学習センター玄関前集合
第2回	11月14日(火) 14:00~15:30	<i>Brassica rapa</i> の多様性、蕪、漬け菜、白菜
第3回	12月19日(火) 14:00~15:30	秋冬野菜の多様性(初冬)、農学部フィールド科学センターの見学 14:00 農学部玄関前集合
第4回	1月9日(火) 14:00~15:30	<i>Brassica oleracea</i> の多様性、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、ハボタン
第5回	2月13日(火) 14:00~15:30	「土作り」: 有機物投入の効果 土壌の成り立ちと肥沃度

テキスト

◆ 適宜配布します。

参考書・参考資料等

◆ 野菜園芸学の基礎、篠原 温編著、農文協、ISBN978-540-11205-8 (4,000円+税)

◆ 図説園芸学(第2版)、荻原 勲編著、朝倉書店、ISBN978-254-41040-2 (3,600円+税)

◆ 吉田ゼミ生募集(教員メッセージ)

フィールド科学センター園場の見学を交え、野菜の成長を見ながら知識を深めてもらいたいと思います。

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (加来田ゼミ)

科目名 OTC 医薬品を学ぶ (2)	サブタイトル
	担当教員 加来田博貴 専門分野 医薬化学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

OTC 医薬品とは、薬局やドラッグストアなどで購入できる医薬品のことで、「市販薬」とも呼ばれます。OTC は、「カウンター越し (Over The Counter)」にお薬を販売するかたちに由来します。OTC 医薬品を熟知すれば、自分自身で健康を管理、あるいは疾病を治療する「セルフメディケーション」にも役立ちます。このゼミでは、OTC 医薬品について理解を深めることを目指します。

## ● 科目概要

今期は1学期の続きとなります。よって、医薬品に共通する特性と基本的な性質・人体の働きと医薬品の効く仕組みについては解説済みとして扱います。もし、これらを学びたい方は、11月17-18日の対面授業に出席いただければと思います。1学期は予定より大幅な遅れがありましたが、慌てず理解を深めることに傾注したいと思います。本ゼミでは、主な医薬品とその作用を学び、さらにはその医薬品の適正使用、安全対策についてわかりやすく記した「登録販売者」を目指す方向けに書かれたテキストを用いて行います。受講生とは、対話形式にて進めたいと思います。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月22日(日) 13:00~14:30	主な医薬品とその作用(1) 第3章(5) 痔疾用薬・婦人薬、(6) アレルギー用薬・鼻・目に用いる薬、
第2回	11月5日(日) 13:00~14:30	主な医薬品とその作用(2) 第3章(7) 皮膚に用いる薬、(8) 歯や口中に用いる禁煙補助剤、(9) その他の薬
第3回	12月10日(日) 13:00~14:30	主な医薬品とその作用(3) 第3章(10) 漢方処方製剤・生薬製剤
第4回	2月4日(日) 13:00~14:30	これまでのおさらい、薬事関係法規・制度
第5回	3月3日(日) 13:00~14:30	医薬品の適正使用・安全対策

## テキスト

◆登録販売者 テキスト & 問題集 (石川達也著) ISBN : 9784046058997

## 参考書・参考資料等

◆薬のしくみとはたらき事典 (丸山 敬 著) ISBN : 9784816367564

◆絵でわかる薬のしくみ (船山 信次 著) ISBN : 9784065179871

## ◆加来田ゼミ生募集 (教員メッセージ)

ゼミの時間は毎回 90 分と限られます。そこで、本ゼミに出席される方は、受講前に受講範囲の予習をお願いします (1日 30 分程度、2週間を目安にされることをお勧めします)。ゼミは、テキストを用いて、予習項目を受講生に質問、重要度の高い項目の説明、予習段階で理解しにくいと思われる箇所の説明を行う予定です。復習により、しっかり身につくことでしょう。

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (清水ゼミ)

科目名 社会情動的発達の諸理論	サブタイトル 発達心理学
	担当教員 清水 光弘 専門分野 発達心理学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

他の学問領域動と同様に発達心理学においても研究領域は細分化され、研究手法と分析手法は高度に洗練されており、個々の研究の意義だけでなく結果を正確に理解することさえ難しいと感じています。そのような状況を少しでも克服するために、古典的でありながら、現代の社会情動的発達研究を理解するためには知っておくべき諸理論の理解を目指します。

## ● 科目概要

社会情動的発達は発達心理学における主要な研究主題のひとつです。これらの研究の基盤となる古典的諸理論を紹介します。いずれも何かの講義で学習済みの内容と思いますが、社会情動的発達という観点から解説する予定です。さらに、現代の学問的基準に照らした各理論の評価についても紹介します。  
体系化された理論を鵜呑みにして覚えるのではなく、批判的に向き合う姿勢の重視を目指しています。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月5日(木) 13:30-15:00	精神分析学
第2回	11月2日(木) 13:30-15:00	学習理論
第3回	12月7日(木) 13:30-15:00	進化論の視点
第4回	2月1日(木) 13:30-15:00	行動遺伝学, 生態学的視点
第5回	3月7日(木) 13:30-15:00	認知的視点

## テキスト

各回, 講義資料を配布します。

## 参考書・参考資料等

特に指定する文献はありません。各回のテーマに関する書籍をみなさんが各自で見つけ、学びを深めてくださることを強く期待します。文献に関する質問を大歓迎します。

## ◆清水ゼミ生募集 (教員メッセージ)

Shaffer (2005), Social and Personality Development. という書籍を資料作りの主要文献として使いました。さらに、私がかかなり前に読んだ古い書籍も使いました。長期間、新しい研究論文を追うことに精一杯でしたが、今回、古典的理論を学び直してみ、研究の全体像をほんの少しだけ掴めたような気分です。

発達心理学の温故知新のゼミになると思います。どうぞご参加ください。

## 2023年度第2学期 開講ゼミ シラバス (服部ゼミ)

科目名 生きた英語の部屋	サブタイトル 『メアリー・ポピンズ リターンズ』 で生の英語表現を学ぶ
	担当教員 服部 美佳 専門分野 英語学

## ● 授業の到達目標及びテーマ

映像では、文字だけでは味わえない抑揚のある音声、顔の表情、ジェスチャーなどで日本語や日本文化とのコミュニケーションの違いを学びます。また、多くの語彙や会話表現を身に着けることで各自の英語力のレベルアップを目指します。

## ● 科目概要

当学習センターでは皆さまおなじみの『メアリー・ポピンズ』関連3作目の映画。2019年、日本公開。台詞と歌詞から、音声を含めた演習とともに英語表現や文化を学びつつ、言語の理解を深めます。

## ● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第1回	10月14日(土) 10:00~11:30	Chapter 10
第2回	11月11日(土) 10:00~11:30	Chapter 11, 12
第3回	12月2日(土) 10:00~11:30	Chapter 13, 14 (途中まで)
第4回	1月6日(土) 10:00~11:30	Chapter 14 (続き)
第5回	2月3日(土) 10:00~11:30	Chapter 15
テキスト		
◆ 『メアリー・ポピンズ リターンズ』 (Mary Poppins Returns) Walt Disney Video (1,100円~1,200円、税込み) 電器店、Amazon 等で入手可。		
参考書・参考資料等 特になし		
◆服部ゼミ生募集 (教員メッセージ) 楽しく映画を見ながら様々な演習を行います。積極的に音声を伴う演習に参加してください。演習を通して英語のスキルを高めることで理解も深まります。希望者には英作文の課題をしていただき、添削を行っております。様々なテクノロジーの媒体も利用しますが、初心者の方も、一步一步助け合って皆さんできるようになっておられますのでご安心ください。サポートはしっかりとさせていただきます。ぜひ一緒に楽しく学び合いましょう！		